

第7次豊根村総合計画策定業務委託 公募型プロポーザルに関する質問と回答

質問	回答
1. 「住民参加作戦会議(ワークショップ)」について	
1 回数やメンバーの想定があればご教示下さい。	全村民対象、女性対象、若者対象で、それぞれ1回の、合計3回を想定しています。
2 「住民参加作戦会議」と「むらづくり委員会」の関係性について、想定があればご教示ください。	「住民参加作戦会議」は住民周知で住民参加希望者を募り、意見集約を行うものを想定しています。座談会形式です。一方、「むらづくり委員会」は住民意見の仕分けと施策の「素案づくり」、実現可能性のジャッジと具体化を想定しています。
2. 「むらづくり委員会」について	
1 「むらづくり委員会」のメンバーの想定があればご教示ください。	総合計画審議会を構成する団体のそれぞれから委員推薦頂き、委員を委嘱して構成する委員会を想定しています。
3. 「庁内策定体制」について	
1 「策定会議」のメンバーの想定があればご教示ください。	副村長、教育長、役場課長級職員および事務局(企画課職員)での構成を想定しています。なお、会議実施では委託事業者への出席を求めない予定です。
2 「策定会議」の下に「作業部会」等の設置の想定があれば、メンバーや回数などご教示ください	「策定会議」の下に「事務局会議」として作業部会を設ける想定です。令和8年度に4回、令和9年度に5回の開催を考えています。役場の課長補佐、係長級職員が構成メンバーの想定です。「事務局会議」では住民意見の「翻訳」と「具体化」、分野間の「横申し(連携・重複解消)」の調整を役割とし、同職員におけるマネジメント能力向上研修の側面を持たせることも考えています。委託事業者の出席は必要に応じてと考え、すべての出席は求めません。
3. 「村民意識調査」について	
1 調査にかかる経費(調査票・依頼文印刷、往信・返信用封筒作成、往信・返信用郵送代、封入・封緘作業等/1,000人想定)のうち、受託者が負担する必要が無い経費があればご教示ください。	すべて受託者負担でお願いします。契約上限額には積算込みで算出しています。なお、本村の人口を鑑み、900人想定で積算しています。